長崎市立滑石小学校　校長室だより　Ｎｏ６４

9月

今日の一言

５．９．２１　校長　渕上　卓也

自慢の子どもたち

先週の木曜日、金曜日と修学旅行へ行ってきました。出発直前、豪雨に見舞われ心配したのですが、全ての日程を計画通り実施することができました。友と過ごし、見聞を広め、様々な体験に取り組み、子どもたちは充実した２日間を過ごすことができました。旅行中、うれしい話を聞きました。ホテルで一般のお客さんから「あいさつが気持ち良いですね。」とお褒めの言葉をいただきました。グリーンランドでは、他校の校長先生から「滑石小の子どもたちの元気な返事が素晴らしいです。」とも言われました。さすが「あいさつ日本一」を掲げている滑石っ子たちです。旅先でも実践できて素晴らしい！！

話は変わりますが、敬老の日、岩屋中で開かれていた敬老会で、滑石小合唱部の子どもたちが歌のプレゼントをしてくれました。何日も何日も練習を頑張って・・・。「みんな、かわいい子ですね。」「歌を聞いて、涙が出ました。」「歌っている姿を見て、元気をもらいました。」たくさん素敵な感想をお聞きしました。敬老会が終わった後、この感動を母にも届けたいと思い、動画で撮影した「ふるさと」を聞かせに実家へ行きました。喜んでくれました。おかげで親孝行ができました。合唱部の皆さんに感謝です。

修学旅行や敬老会での出来事を紹介しましたが、子どもたちから感動をもらうことはまだまだたくさんあります。そのたびに、「私の自慢の子どもたち！！」とひとりニヤッとする渕上です。敬老会の時、滑石小合唱部の紹介アナウンスで、司会の方がこんなことを言われました。「渕上校長自慢の滑石小学校の子どもたちの登場です！！」「はい！！その通り！！」心の中で大きな声で叫んだ渕上でした。

＜今日の一句＞
渕上も
自慢の校長と
呼ばれたい　卓也